



鳥取市政三本の柱

- 信頼される市政
- 住民福祉の充実
- 近代的なまちづくり

とどり市報



「主婦が、朝の忙がしい時間に家をあけるのは、大変なことですが「みんなの安全のためですから……」

運転者にも、こどもたちにも、したしまれている駅南地区交通パトロール隊の婦人たち。

(「ことしの「とどり市報」の表紙には「婦人」を統一テーマとしております。)

7
月

昭和46年

No.231

相づぐ交通事故に「もう、じつとしておれません」と、駅南地区の婦人七人が全国にも珍らしい婦人交通パトロール隊を結成し、通学路、横断歩道の誘導、整理に立ち上つてから早くも一年たちました。
駅南地区は国道二十九・五十三号線にはさまれた鳥取市の南の玄関口とも言える地区であり、加えて、事業所も多いため、交通量の非常に多いところです。今では、このスマートな制服、制帽の婦人パトロール隊員に、ダンプカーの運転手やオーナー・ドライバーが、「ごくろうさんです」と、笑顔で手を振る姿も見られるようになりました。

雨の日も風の日も危険力所に立ちつけた婦人たちのおかげで、この一年間無事故を記録しました。そしてこのパトロール隊はそれにもまして大きな収穫を得ました。
それは、毎朝通学路を渡る子供たちが、「おはよう」「ありがとうございます」のあいさつをするようになったことだと思います。子供たちの心には、いつの日かこのお母さんたちの身をはつての行為から、社会的連帯感の美しい花を咲かせることでしょう。

活躍する 婦人交通パトロール隊 —駅南地区のお母さんたち—

多くの力作がずらり 年々盛んになる市民美術展

第十四回市民美術展は、六月十一日から十五日までの五日間、市民会館で開催しました。

この美術展は市民の創作意欲をたかめ、地方美術文化の振興をはかるため毎年開催しているもので、年とともに盛んになっています。

ことは日本画、洋画、書道、工芸、彫刻、写真、デザインの七部門について二百六十七点の出品があり、とくに若い人たちの多くの力作が目立ちました。

○日本海テレビ賞
○NHK賞
○洋画（風景）
○湯所町
○富安
○瓦町
○人間都市宣伝ボスター
○デザイン
○富安
○西尾
○福田
○廣一
○洋画（人間比喩）
○遠藤賞
○民芸美術館長賞
○新品治町
○池田
○正晰
○洋画（水仙）
○吉方温泉四丁目
○沢田昌己
○日本画店賞
○御弓町
○西町三丁目
○中沢
○久子
○洋画（フラワー）
○入江
○久子
○日本画（水仙）
○西品治寿県住
○船井
○武彦
○山陰放送賞
○西品治寿県住
○船井
○武彦

国保保険料据え置き —自主納付の方式に改正—

との意欲と、
めざましい進歩がみられましたが
とくに優秀なつきの作品には、六
月十三日に市役所の会議室でそれ
ぞれの賞が贈られました。

○市長賞
○書道（王維の歌）
○書道（白秋の歌）
○相生町一丁目
○田村
○陽子
○市教育委員長賞
○書道（方広寺大仏）
○岩美町岩本
○石谷
○竹窓
○朝日
○森田
○莞爾
○市教育長賞
○市議会議長賞
○書道（秋茄子）
○寺町
○上原
○澄枝
○商工会議所会頭賞
○工芸（型糊絵ラブ）
○鳥取農業高校二年染織クラブ
○文化団体協議会長賞
○洋画（早春）



保険年金課の職員が帶納世帯を訪問して集金しておきましたが、七月一日の機構改革で、収納課が担

保険年金課の職員が帶納世帯を訪問して集金しておきましたが、七月一日の機構改革で、収納課が担

◆保険料率	
○所得割	基準総所得額の $\frac{3.2}{100}$
○資産割	固定資産税額の $\frac{44}{100}$ (土地家屋のみ)
○被保険者均等割	1人あたり1,550円
○世帯平等割	1世帯あたり3,900円

連載「ふるさとの埋れた美をたずねて」(2)

家族づれに適した

湖岸の「宇文の丘」

松 尾



3年ごとに行なわれる「双盤念佛回向」



湖山池を一望にする宇文の丘

なお、保険料の収納はこれまで
あなたの地区の納稅貯蓄組合、
保険年金課の職員が帶納世帯を訪
問して集金しておきましたが、七
月一日の機構改革で、収納課が担
る便利でしかも有利です！

姿が多く、フナ、コイ、エビの
釣場である。橋を渡ったところ
が秋葉さんである。山の上の神
社には、湖山の生んだ名力士尾
車文五郎の門人、横綱大砲万右
エ門、大関荒岩鬼之助（大山町
出身で花籠部屋を創始）の名を
刻んだ玉垣が残る。山頂から見
ると、眼下に天神山城とそれを

バス「湖山」を下車、信号の
ある十字路を南下する。山陰線
を越えてしばらくゆくと、無形
文化財で有名な柄岸寺に入る道
が右にある。淨土宗柄岸寺の双
盤念仏は千日ごとの回向（三年
に一度）を重ねたもので、承応
三年以来三百二十年の伝統をも
つてある。ことし昭和四十六年は十一万千日
の念佛回向が四月に行なわれた。境内には回
向の記念碑のほか、五輪塔や地藏があり、本
堂は寛政十一年の建築、庭もよく手入されてい
る。もとの道を南下する
と、和泉式部産水の井の標識がある。因幡の
國司大江定基が、国府町谷の円通寺の千手觀音に折つて生れたと伝
えられ、近くには胞衣塚もあり、鳥取藩医
なりました。

当することになり、いままでの集
金方式をやめて、税金と同様自主
的に払い込んでいたことにな
ったが、国民健康保
険会計の好転によ
り、保険料の引き
上げをせずに据え
おりました。

納期内には、市金庫か市中銀行、
または農協へ、必ず納付してくだ
さい。

に湖山池の眺望はすばらしい。
ここには忘機亭の跡、孤山人の墓
がある。孤山人は鳥取藩第一の詩人岩本有賓のことである。忘
機亭は明和、安永の頃、碩学伊
藤千里、安藤箕山の三学者が会
した清遊のあとである。まことに
詩を賦し、文を論じ、山に探
り、水に釣つて世事を忘れるに
ふさわしい景色をそなえた場所
といえる。

これから天神山城、山神社と
と続くが、この一帯は城下町鳥
取のできるまで、鳥取地方の中
心、山名氏の城下町である。

湖山から、山王さんまで、俗
いコースである。

